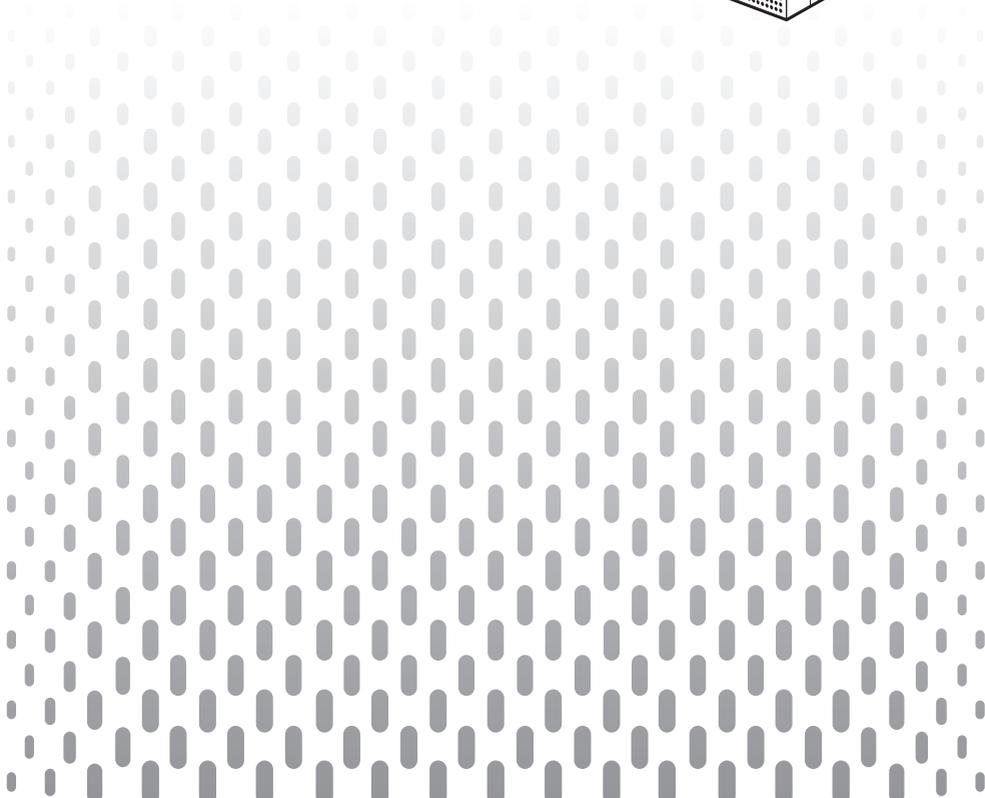
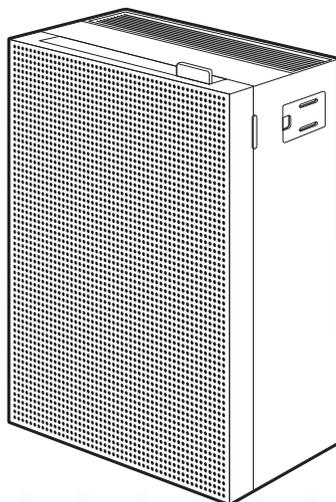


AIRMEGA 取扱説明書

空気清浄機エアメガ150

AP-1019C



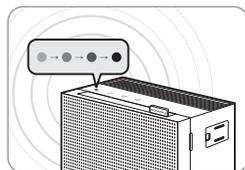
coway

特長

4色の空気質モニターとスマート運転

1

ホコリセンサーが室内空気の汚れ状態を感知し、LEDランプに4段階の色で見やすく表示します。また、空気質に合わせて風量を自動切換える、スマート運転機能を搭載しています。



優れた空気清浄能力

2

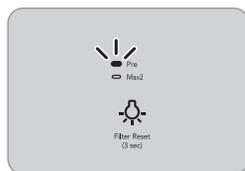
室内空気中に舞っている目に見えない微細ホコリやニオイ、有害ガスをしっかりとキャッチする独自の高性能一体型MAX2 Greenフィルターを使用し、汚れ物質を素早く除去します。



フィルターお手入れ/交換表示ランプ

3

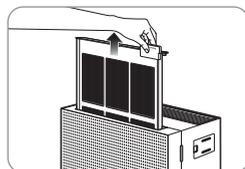
プレフィルターの掃除やMAX2 Greenフィルターの交換おすすめ時期になるとランプ点灯でお知らせする、アシスト機能を搭載。単純な運転時間の積算ではなく、フィルターを通過した空気の量に基づいて、最適なお手入れタイミングを知らせてくれます。



スライドタイプのプレフィルター

4

プレフィルターは手を汚さずに引き出して、丸洗い可能。フロントカバーにかけてスピーディーに乾燥できるため、お手入れが簡単です。



シンプルなデザイン

5

設置場所を選ばないコンパクトでミニマルなデザインで、どこにも似合います。



お客様へ

コーウェイ空気清浄機をご使用いただき、ありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
使い方やお手入れに関するご質問や異常が発生した場合、お問い合わせの前に本書をもう一度ご確認ください。
この取扱説明書には、製品保証書が付属していますので大切に保管してください。

目次

はじめに

- | 03 | 安全上のご注意
 - 電源関連
 - 設置関連
 - 使用時
- | 09 | 各部の名前
- | 11 | 空気清浄フィルターシステム

使い方

- | 12 | ご使用前の準備
 - フィルターの取り付け方法
- | 13 | 表示/操作部
- | 15 | 運転の仕方
- | 16 | ホコリセンサーの感度調節

お手入れ

- | 17 | 本体のお手入れ
- | 19 | フィルターの交換

その他

- | 21 | サービスセンターに連絡する前に
- | 22 | 仕様
- | 25 | 製品保証書

安全上のご注意

お客様の安全のための内容です。必ずお守りください。

お客様の安全と事故防止のため、
注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。



危険

死亡、または重傷を負うおそれのある内容。



警告

重傷を負う、または財産に損害を受けるおそれのある内容。



注意

軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれのある内容。

電源関連

- ▲ 電源プラグや電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは、製品を使わない。
感電・火災の原因
- ▲ 定格電圧(AC100 V)以外では使わない。
感電・火災の原因
- ▲ 電源コードを引っ張って本製品を移動させない。
感電・火災の原因
- ▲ 濡れた手で電源プラグを触らない。
感電・火災の原因
- ▲ 電源コードを無理に曲げたり、重い物を上に載せたりしない。
感電・火災の原因
- ▲ 電源プラグを繰り返し抜いたり差したりしない。
感電・火災の原因
- ▲ 電源部分に水が入った場合、電源プラグを抜いて完全に乾燥させてから、使用する。
感電・火災の原因
- ▲ 本製品の修理および点検・部品交換時には、必ず電源プラグを抜く。
感電・火災の原因
- ▲ 電源プラグのピンとの接触部分にホコリや水滴が付着している場合には、きれいにふき取る。
感電・火災の原因

-
- ▲ タコ足配線はしない。専用のコンセントを使用する。
火災の原因
 - ▲ 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
感電・火災の原因
 - ▲ 電源コードをご自分で繋げたり、加工したりしない。
感電・火災の原因
 - ▲ 電源コードが破損した場合には、ご自分で交換せずにサービスセンターへ連絡する。
感電・火災の原因
 - ▲ 電源コード部を引っ張って抜かない。
感電・火災の原因
 - ▲ 運転中に電源プラグを抜いたり、移動させない。
故障および火災の原因

安全上のご注意



危険

死亡、または重傷を負うおそれのある内容。



警告

重傷を負う、または財産に損害を受けるおそれのある内容。



注意

軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれのある内容。

設置関連

- ▲ 電源コードは熱源に近づけない。
火災の原因
- ▲ 暖房器具やテレビなど電気製品の上に置かない。
火災や感電、故障の原因
- ▲ 湿気やホコリの多いところ、雨水のかかる場所には設置しない。
感電・火災の原因
- ▲ 可燃性ガス・火のついたタバコ・線香などに近づけない。
感電・火災の原因
- ▲ 浴室など湿度の高い場所、水のかかる場所で使わない。
感電及び異常過熱による火災の原因
- ▲ 傾いた場所に本製品を設置しない。
傷害および製品の破損につながるおそれ
- ▲ 本製品に無理な力を加えたり、衝撃を与えない。
製品の破損につながるおそれ
- ▲ 壁や周りのものから前後左右20cm以上のすき間を空けて使用する。
壁や天井周りの汚れの原因
- ▲ 空気を効率よく循環させるために、本製品の前後左右に障害となるような物がない場所に設置する。
- ▲ テレビなどの電気製品から2m以上離れた場所に設置する。
電波障害の原因
- ▲ 飲食店や焼肉店などのにおいや油、煙などが発生する場所では使用しない。
性能低下・故障の原因

- ▲ 直射日光の当たる場所に設置しない。

変色や色落ちの原因

- ▲ 本製品を高い所には設置しない。

落下時、ケガや製品破損のおそれ

使用時

- ▲ 異常な音、におい、または煙が発生したときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、指定のサービスセンターへ連絡する。

感電・火災の原因

- ▲ 製品を絶対に水に浸さない。

感電の原因

- ▲ 吸入口に殺虫剤や芳香剤などの可燃性のものをかけない。

火災および性能低下の原因

- ▲ 改造はしない。また、修理技術者以外は分解・修理しない。

感電、破損のおそれ

- ▲ 本製品の上に水を入れた容器、薬品、食べ物、小さな金属類、可燃物などを置かない。

本製品の内部に入った場合、感電や火災、破損のおそれ

- ▲ お手入れの際は、必ず差込プラグをコンセントから抜く。

感電・火災の原因

- ▲ 製品ご使用中に製品が倒れて濡れた場合、必ず乾かしてから使用する。

感電・火災の原因

- ▲ 直接水をかけてお手入れしたり、ベンゼン・シンナーなどで本製品を拭かない。

感電・火災の原因

安全上のご注意



危険

死亡、または重傷を負うおそれのある内容。



警告

重傷を負う、または財産に損害を受けるおそれのある内容。



注意

軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれのある内容。

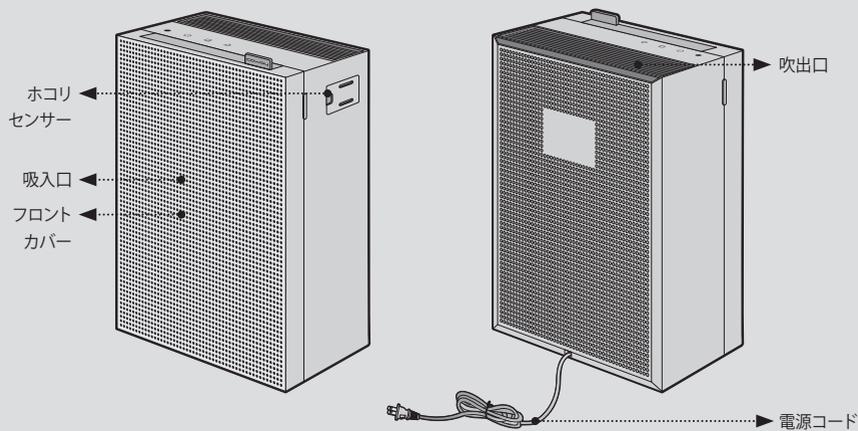
使用時

- ▲ ホコリセンサーに錐などの先端がとがったものを差し込まない。
感電の原因
- ▲ 吹出口に指や異物(ピン・棒・コインなど)を入れない。
ケガや故障の原因
- ▲ 小さなお子さまが、ぶら下がったり上に乗ったりしないようにする。
傷害および故障の原因
- ▲ 小さいお子様が吹出口のすき間に手を入れないようにする。
お子様がけがをすることがあります。保護者の注意が必要です。
- ▲ 使用済みのフィルターは、再利用しない。
性能低下・故障の原因
- ▲ 製品に水を直接かけない。
故障や感電の原因
- ▲ 製品に強い衝撃を与えない。
故障の原因
- ▲ 本体を押したり、本体に寄りかかたりしない。
製品が転倒するおそれがあります。
けが・故障の原因漏水のおそれ
- ▲ 密閉された場所や幼児、高齢者がいるところでは、長時間使用しない。
酸素が不足すると危険ですので、ときどき窓を開けて十分に換気してください。
- ▲ 吹出口を洗濯物やカーテンなどでふさがない。
ふさがれた状態で放置した場合、内部温度が上昇し、製品変形の原因となります。

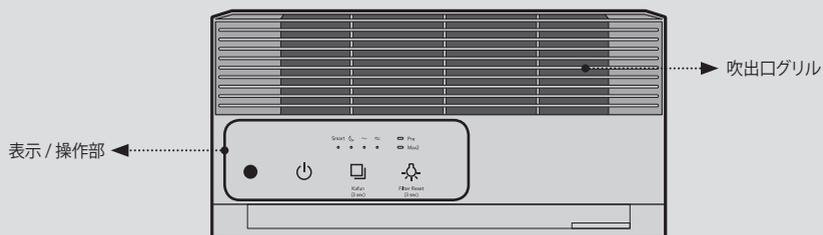
-
- ▲ プレフィルターは、掃除機または水でホコリを取り除く。
ホコリがたまると、異常燃焼やにおいの原因となります。
- ▲ プレフィルターは定期的に洗浄し、風通しのよい日陰で十分に乾燥させてから、使用する。
最適な性能を維持するために必要です。
- ▲ 体の不自由な方、使用経験のない方は一人での製品の使用はしない。
けが・故障の原因
- ▲ お子さまが本製品で遊ばないように注意する。
けが・故障の原因

各部の名前

前面/背面



上部



付属品



取扱説明書



フィルターお手入れ/交換マニュアル

空気清浄フィルターシステム

■ プレフィルター

比較的大きなホコリやカビ、髪の毛、ペットの毛などを除去し、集じんフィルター(HEPAフィルター)の性能低下を抑えます。マイクロメッシュを使うことで、フィルターの圧力損失を低減し、集じん効率を向上させました。

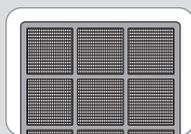
■ MAX2 Greenフィルター(脱臭+抗菌GreenHEPA)

・ $0.3\mu\text{m}$ の微細ホコリ、花粉、タバコの煙など、目に見えない浮遊微小粒子を99.97%除去*します。また、捕捉した有害物質の活動を抑制する機能を持つコーウェイ独自の抗菌集じんフィルターです。

・空気清浄機本体でPM2.5に対応**しています。

* 粒径 $0.3\mu\text{m}$ の試験粉塵を1回通過させたときのフィルターの集じん率。フィルターの除去性能であり、部屋全体への除去性能とは異なります。

** $0.1\sim 2.5\mu\text{m}$ の粒子を99%キャッチ。日本電機工業会規格JEM1467による当社試験結果であり、実使用空間での結果ではありません。



1. プレフィルター

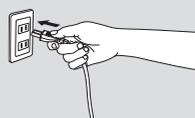


2. MAX2 Greenフィルター

ご使用前の準備

ご使用前に必ずご確認ください!

▲ 本製品は必ず交流100V 50 Hz, 60 Hz でご使用ください。



フィルターの取り付け方法

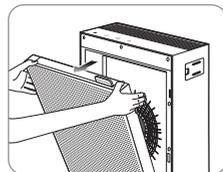


注意

- 必ずフィルターをポリ袋から取り出してから取り付けてください。
- 屋内でのみお使いください。
- ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- フィルター取り付けの際、フィルターの前面をご確認ください。

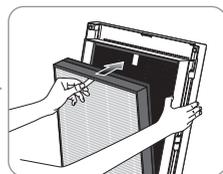
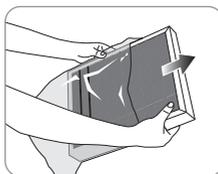
1. フロントカバーを外します。

フロントカバーの上部を手前に引いて外してください。



2. フィルターをポリ袋から取り出します。

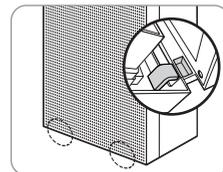
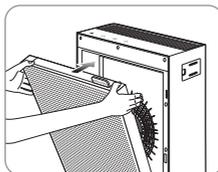
MAX2 Greenフィルターをポリ袋から取り出し、フロントカバーに取り付けてください。



3. フロントカバーを取り付けます。

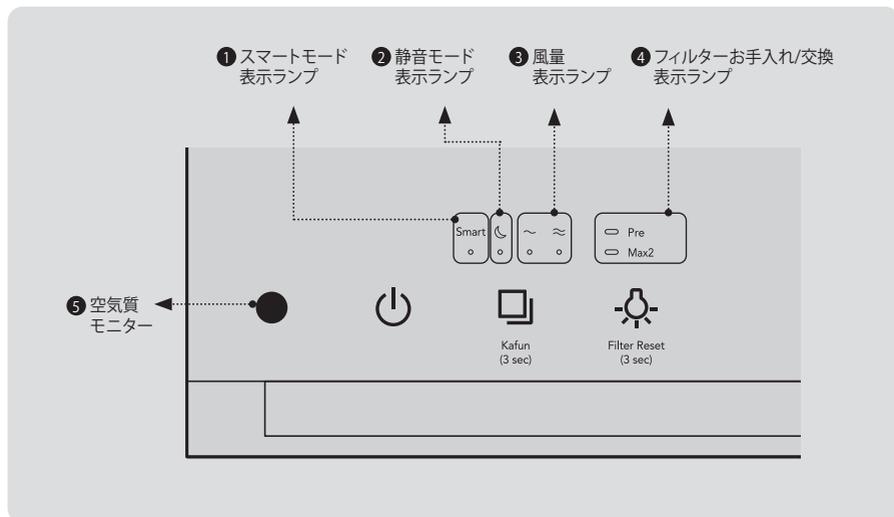
フロントカバーの下部にある2つのくぼみに合わせ、押すように取り付けてください。

* フロントカバーが正しく取り付けられていないと、製品は作動しません。



表示/操作部

表示部



Smart



- 1 スマートモード表示ランプ**
スマートモード運転時に点灯します。
* 花粉モード運転中は点滅します。



- 2 静音モード表示ランプ**
静音モード運転時に点灯します。



- 3 風量表示ランプ**
風量選択時に点灯します。



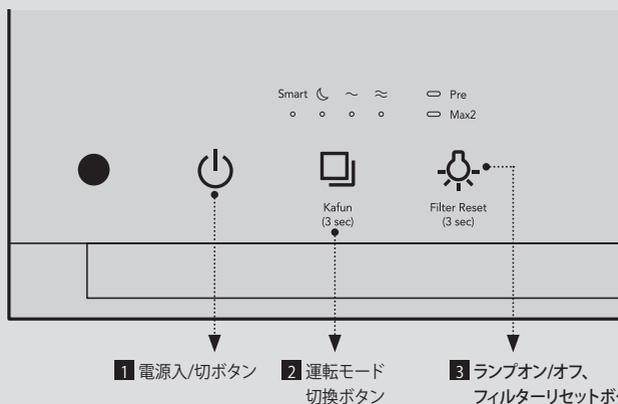
- 4 フィルターお手入れ/交換表示ランプ**
プレフィルタのお手入れ時期/ MAX2 Greenフィルタの交換時期になると点灯します。



- 5 空気質モニター**
ホコリセンサーが検知した室内空気の汚れレベルを、LEDの色で表示します。

空気質	良い	普通	やや悪い	悪い
モニター色	青	緑	黄	赤

操作部



- 1 電源入/切ボタン**
 運転を開始/停止します。
 * 製品を最初に稼働するとスマートモードで運転します。
 電源を入れ直すと、停止前のモードで運転します。



Kafun
(3 sec)

- 2 運転モード切換ボタン**
 モードボタンを押すたびに、
 スマート → 静音 → 弱 → 強の順に運
 転モードが切り換わります。
 * ボタンを3秒間押し続けると、
 花粉モードとなり20分間運転します。



Filter Reset
(3 sec)

- 3 ランプオン/オフ、フィルターリセットボタン**
 空気質モニターを消灯/点灯します。
 1回押すと空気質モニターがオフになり、
 もう一回押すとオンになります。
 * フィルターお手入れ/交換ランプが点灯した場合、お手入れ
 または交換後にボタンを3秒以上押すと、フィルター寿命が
 リセットされ、ランプが消灯します。

運転の仕方

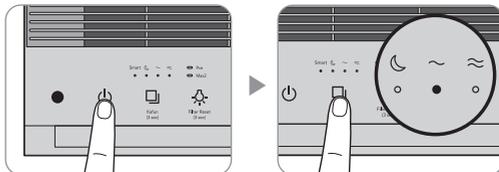


注意

- 運転を開始する前に、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- 製品を初めて稼働すると、スマートモードで運転します。それ以降は以前、使用したモードで動作します。

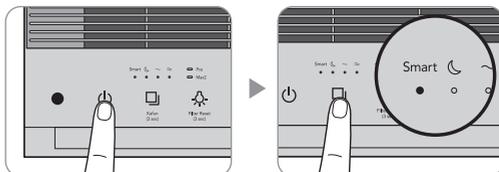
■ 手動運転をするには、

運転入/切ボタンを押して空気清浄機をオンにし、運転モード切換ボタンを押して好みの風量を選びます。(静音→弱→強)



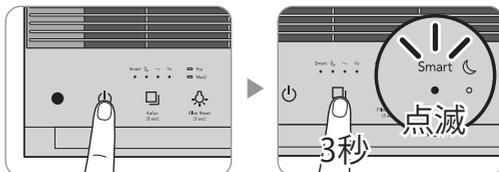
■ スマート運転をするには、

運転入/切ボタンを押して空気清浄機をオンにし、運転モード切換ボタンを押してスマートモードをお選びください。



■ 花粉モードで運転するには、

運転入/切ボタンを押して空気清浄機をオンにし、運転モード切換ボタンを3秒間押し続けると花粉モードになります。



- * 花粉モードは20分間運転します。
- * 花粉モードでは、ホコリをよりすばやく除去するためにセンサー感度を変えて運転します。花粉モード運転中も、空気の状態の合わせた風量自動調整は続けられ、20分後には自動モードに切り換わるため、無駄な電力は使いません。帰宅後や換気後に使用すると、効果的です。
- * 花粉モード中に運転モード切換ボタンを押すと、花粉モードは解除されます。

▶ スマートモード

ホコリセンサーが検知したお部屋の空気状態に合わせて風量(弱→中→強)を自動調整し、効率よく運転します。通常の使用条件で便利に使える運転モードです。

	良い	普通	やや悪い、悪い
風量	弱	中	強

- * 空気の状態の変化によって風量が変わることがありますので、睡眠時には「静音モード」の使用をおすすめします。
- * スマートモードで空気の状態が「良い」状態が一定時間続くとき静音モードに切り替わり、空気の状態が変わるとスマートモードで運転します。

▶ 静音モード

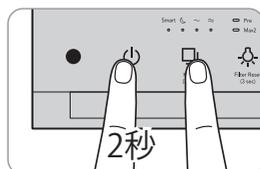
風量を最小限に抑えて静音、省エネ運転をします。

ホコリセンサーの感度調節

ホコリセンサーの感度を調整するには

工場出荷時のホコリセンサーの感度は「標準」に設定されています。汚れレベルが高い状態で空気清浄機を2時間以上運転しても空気質モニターが「悪い」(赤)のまま変わらなかったり、空気質が悪くなっても空気質モニターが1時間以上「良い」(青)のままなら、次の方法でセンサー感度を調整することができます。

1. 運転中に、電源入/切ボタンと運転モード切換ボタンを同時に2秒以上押します。



2. 運転モード表示ランプが約0.5秒間隔で点滅します。



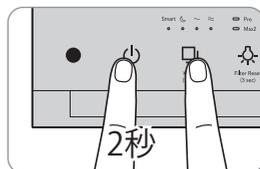
3. 運転モード切換ボタンを押して、お好みのセンサー感度に調整します。運転モード表示ランプが点滅し、現在選択しているセンサー感度を表示します。

静音(☾)	弱(~)	強(≈)
感度高い(敏感)	感度標準	感度低い(鈍感)



4. 再び電源入/切ボタンと運転モード切換ボタンを同時に2秒以上押すと、選択したセンサー感度が入力され、設定が完了します。

* センサー感度を選択してから10秒間電源入/切ボタンと運転モード切換ボタンの同時入力がないと、選択したセンサー感度が自動入力されます。



本体のお手入れ



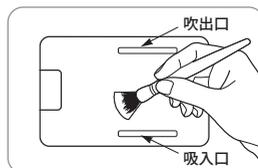
注意

- お手入れの前に、必ず電源プラグを抜いてください。
- 有機溶剤（ソルベント、シンナーなど）、漂白剤、塩素や研磨剤を含む洗剤は使用しないでください。
- 本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。

■ ホコリセンサーのお手入れ（お手入れの目安：約2ヶ月に1回）

1. 本体の側面にあるホコリセンサーカバーの吸入口と吹出口を柔らかいブラシまたは掃除機で掃除してください。

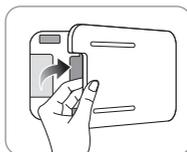
* お手入れの際、ホコリが本製品の内部に落ちないように注意してください。



2. 製品の側面にあるホコリセンサーカバーを開きます。

（ホコリセンサーカバーのくぼみを利用してカバーを開くことができます。）

レンズ、ホコリ吸込口とホコリ排出口を乾いた綿棒でふきます。ホコリが付着している場合は綿棒に水を少しつけてふき取り、乾いた綿棒で再度ふいて水分を完全に乾燥させてください。



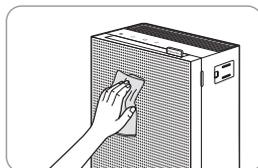
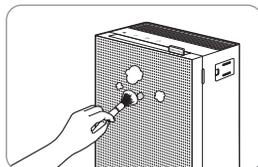
* お手入れを定期的に行わない場合、ホコリセンサーの性能低下の原因となります。

* ホコリの多い環境では、より頻繁にお手入れしてください。

■ フロントカバーのお手入れ

乾いた柔らかい布やブラシなどで、フロントカバーの表面についているホコリをふき取ってください。

* 汚れがひどい場合には、水を少し含ませた布で拭いてください（研磨剤使用禁止）。





注意

- フィルターをお手入れする前に、必ず電源プラグを抜いてください。
- プレフィルタは、ホコリを掃除機で吸い込んだり水で洗い流すことで繰り返し使っていただけます。
- プレフィルタを長時間お手入れしない場合、性能低下の原因となります。
- MAX2 Greenフィルタは、再利用できません。
- 絶対に水洗いしないでください。

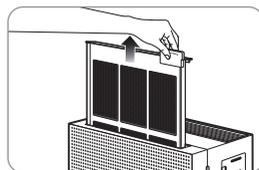
■ プレフィルタ(お手入れの目安:約2~4週間に1回)

「Pre」ランプが点灯されましたらお手入れしてください。



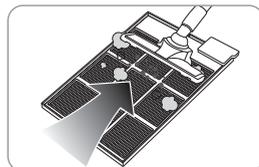
1. フロントカバーを開けずに、簡単にプレフィルタを取り外せませす。
上部のプレフィルタの持ち手を引きながら取り出してください。

* ホコリが落ちないように気をつけて取り外してください。

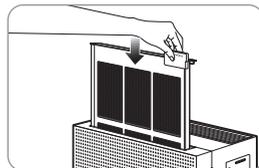


2. プレフィルタに付着したホコリを掃除機で吸い取ってください。
ホコリが充分に取れない場合は、水で洗い流してください。

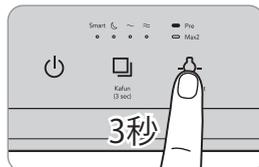
* お手入れの際、ホコリが本製品の内側に落ちないように注意してください。



3. 水気を完全に乾かしたプレフィルタを奥までしっかりと押し込んで取り付けてください。



4. フィルタリセットボタンを3秒間押して、リセットしてください。
リセットされると、点灯していたランプが消灯します。



フィルターの交換

■ フィルターの交換

- 12ページのフィルター取り付け方法をご参照のうえ、フィルターを交換してください。
- フィルターを取り付ける際、「前面」を必ず確認してください。
- フィルターは必ず純正のものを使用してください。純正でないフィルターを使用する場合、メーカーや販売店は性能を保証できません。
- フィルター交換の前に、必ず電源プラグを抜いてください。

■ フィルターのお手入れ/交換の目安

フィルター	お手入れ/交換の目安	お手入れ/交換
プレフィルター	「プレ」ランプ点灯時*	お手入れ
MAX2 Greenフィルター	「Max2」ランプ点灯時**	交換

* 最大風量で毎日8時間運転した場合、約2週間使用後に点灯します。

** 最大風量で毎日8時間運転した場合、約1年使用後に点灯します。

フィルターお手入れ/交換の目安は推奨周期を記載したものであり、使用環境や使い方によって異なる場合があります。

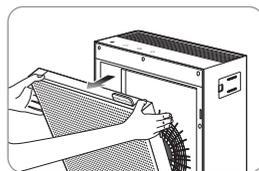
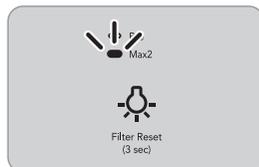
※ フィルターを交換した後は、必ずフィルターリセットボタンを押して寿命をリセットしてください(P.19)。

■ MAX2 Green フィルターの交換
(交換の目安:約1年に1回)

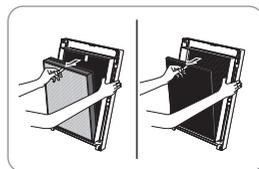
「Max2」ランプが点灯されましたら電源をオフにし、
フィルターを交換してください。

1. フロントカバーを外し、フィルターセットごと取り外します。

* 製品内のホコリの発生を防止します。

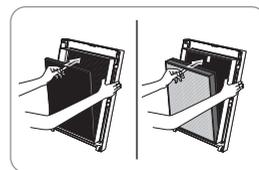


2. フィルター交換が可能な場所に移動してフィルターを外してください。

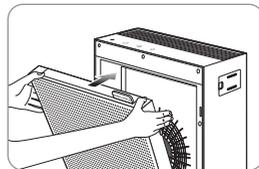


3. フィルター以外の部分を掃除/洗浄して乾燥させてから、
新しいフィルターを取り付けてください。

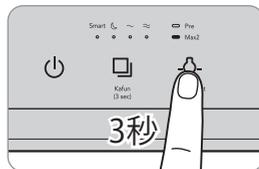
* フィルターの前面表示を確認してください。



4. 本体に取り付けた後、フロントカバーを閉じてください。



5. 交換が終わったら、必ずフィルターお手入れ/交換ボタンを
3秒間押し、リセットしてください。



注意

- フロントカバーにフィルターを取り付けたまま持ち運ぶ時に落下させると、破損される恐れがありますので、ひっくり返した状態で移動させないでください。

- MAX2 Greenフィルターは消耗品です。

サービスセンターに連絡する前に

空気清浄機は製品の不具合以外にも誤った操作方法や取扱いにより正しく動作しないことがあります。お問い合わせの前に、まずは次の内容をご確認ください。以下を確認しても問題が解決しない場合は、サービスセンターにご連絡ください。

症状	確認事項	解決方法
吹出口から空気が出ない。	• 電源プラグが差し込まれていますか？	定格電圧(100V～50/60Hz)のコンセントに差し込んでください。
	• すべての表示ランプが消灯状態ではありませんか？	運転入/切ボタンを押して電源をオンにした後、必要な機能を選択してください。
	• 停電ではありませんか？	電源が回復するまで待ってから、製品をご使用ください。
空気質が変わっても風量が自動切換にならない。	• スマートモード表示ランプが点灯していませんか？	手動モード以外は、風量切換はできません(正常)。
	• 静音ランプが点灯していませんか？	手動モード以外は、風量切換はできません(正常)。
風量が大幅に弱くなった。	• フィルターのお手入れや交換時期が過ぎていませんか？	フィルターのお手入れや交換の目安をご確認のうえ、フィルターのお手入れや交換をしてください。
空気質モニターの色が変わらない。	• ホコリセンサーレンズ部にホコリがついていませんか？	ホコリセンサーレンズ部をきれいにしてください(P.17参照)。
	• 空気質が「悪い」(モニターランプ色:赤)のままずっと変わりませんか？	ホコリセンサーの感度を「低い(鈍感)」または「標準」に調整してください(P.16参照)。
	• 空気質が「良い」(モニターランプ色:青)のままずっと変わりませんか？	ホコリセンサーの感度を「高い(敏感)」または「標準」に調整してください(P.16参照)。
吹出口から悪臭がする。	• フィルターのお手入れや交換時期が過ぎていませんか？	フィルターのお手入れと交換周期を確認し、必要に応じてフィルターをお手入れまたは交換します。
空気質モニターが点滅している	• サービスセンターにお問い合わせください。	
その他のトラブル	• 問題の現象をご確認の上、必ず電源プラグを抜き、サービスセンターにお問い合わせください。	

仕様

製品名	空気清浄機
モデル	AIRMEGA 150 (AP-1019C)
適用床面積(目安)*	33 m ² (約20畳)
フィルター	プレフィルター MAX2 Greenフィルター (活性炭脱臭/抗菌GreenHEPA一体型)
定格電圧	100 V~ 50 Hz, 60 Hz共用
最大風量	4.6 m ³ /分
運転音	~48 dB
定格消費電力	29 W
質量	5.5 kg
外形寸法	幅340 x 高さ469 x 奥行165 (mm)

* 適用床面積/最大風量/運転音は最大風量で運転した時の性能データです。

** 適用床面積は、日本電機工業会規格(JEM1467)で定められた試験方法により算出しており、自然換気回数1(1回/時間)の条件において、粉じん濃度1.25mg/m³の空気の汚れを30分でビル衛生管理法に定める0.15mg/m³まで清浄できる部屋の大きさ(高さは2.4メートル)を定めたものです。

メモ



メモ

メモ



製品保証書

製品名	COWAY空気清浄機 AP-1019C	保証期間
SER. NO		1年
購入日	年 月 日	
保証期間	年 月 日	
住所		
名前		

1. 正常な使用中、製品の製造上の欠陥により故障した場合、保証期間内に限り無償でアフターサービスを行います。
2. 故障した場合は当社にご連絡ください。
3. 次の場合は保証期間中でも有料になります。
 - 使用上の不注意や不当な修理及び改造による故障
 - 取扱説明書に明示された事項の不履行による故障
4. 保証期間経過後の修理：当社のアフターサービスセンターが法定年数の間、部品を保有しておりますので有料修理が可能です。
5. 修理が必要な時は、必ずこの保証書を提示してください。
6. 本保証書は日本国内に限って適用されます。(This warranty is valid only in Japan)
7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

製品の保証に関して

1. 必ず購入日、保証期間などの記入をお確かめの上、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。
2. 保証期間であっても有料サービスになることもございます。下記のような場合はサービス料(修理代+部品代+出張費)をいただいてから修理いたします。

有料サービス

- 使用者の取り扱いの不注意
- 当社のアフターサービス員でない者が修理し、故障した場合
- 天災(火災、地震、水害など)により、故障した場合
- 使用者が勝手に内部を改造し、故障した場合
- 設置後、使用中の落下(使用者の過失)などにより、故障した場合

<お客様お問い合わせ窓口>

0800-999-0213

コーウェイ・ジャパン株式会社

100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-6 日比谷パークフロント17階

coway

アフターサービス : 0800-999-0213

ホームページアドレス : <https://coway.jp>

製品使用中故障によってサービスが必要な場合にはご連絡ください。
いつも親切で正確なサービスを早急に提供させていただきます。

- コーウェイのフィルターおよび部品ではないものをご使用した場合に発生する問題については責任を負いかねます。
- 製品の性能改善のために、事前予告なしに若干の規格変動がある場合があります。